



青き楓

島高だより
平成 30 年 7 月号
(通巻第 148 号)

長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

校長室から

初志貫徹し、行動すれば、夢は叶う

校長 渡邊 孝経

7 月 18 日「心に響く、人生の達人セミナー」を開催した。これは、実社会の第一線で活躍されている方の経験を交えた話を聞かせていただき、たくましく生き抜く力を身につけるためである。

昨年同様、昼休みの時間を利用して、全生徒との面談実施中であるが、いつも言っているのは、「将来世のため人のためにやる、貢献する、ということに、幸せを感じるような『志』を立てること」の大切さである。今回の講演では、その具体的なアドバイスをいただけたと思っている。

講師は泉川卓也先生で、地元の泉川病院の理事長・病院長であられる。先生は、地域医療はもちろんのこと、東日本大震災の際、JMAT（日本医師会災害医療チーム）の一員として被災地（福島県）で活動され、2016 年の熊本地震の際にも、泉川病院独自の「災害派遣医療チーム」を派遣され、院長自ら TENT を張って野営し、調査や治療にあたられた。

先生が語られた地域医療や災害時の活動は、「命」について改めて考えさせられる内容であり、「地域医療は断らない医療」、「病気をみるのではなく患者をみる」、「備え、準備が大事」、「皆は可能性の塊」（大志を抱け）、「視野を広く」、「何かに気づいて何かを始める 何かのきっかけ」、「限られた時間で結果を出す。時間の大切さを考える」、「初志貫徹」（必ずこれだけはやる）、「情けは人のためならず」（情をかけると必ず自分に返ってくる）、「高校生は高校生らしく そのように出来るのは 3 年間しかない 背伸びする必要はない」、「賢い者は自分のペースを乱さない」「恋せよ 人の気持ちがわかるようになる」などの言葉は、経験からの名言であり、私の心にもしみ入った。自らの失敗談を交えながらの「志を大きく持ち、初志貫徹し努力すれば夢は必ず叶う」という言葉は、多くの生徒の励みになったのではないだろうか。

ややもすると、進路実現を考えると、「進路」を「進路先を決めること」と思いがちだが、それだけでなく「路をどのように進むか」ということを考えるのが本来の進路学習であることを、あらためて泉川先生に教えていただいた気がする。

生徒諸君、一人ひとりが大きな「志」を立て、行動することを期待する。

8 月の主な行事予定

(* 3 年学習合宿 7/28~8/3 南風楼)
(* 1・2 年夏季補習 7/28~8/3)
5 日(日)・6 日(月)全統マーク模試(3 年)
7 日(火) 3 年夏季補習(～8/10)
8 日(水) 理数科 2 年長崎県立大学研修
9 日(木) 平和登校日
(全学年 9:30 SHR～)
13 日(月)～15 日(水)学校閉館

17 日(木) 夏季補習再開(全学年)
19 日(日) 大学別オープン模試(3 年)
20 日(月) 2 学期開始式
校内実力テスト(1・2 年)
授業(3 年)
21 日(火) 早朝補習開始(全学年)
25 日(土) 校内学習会(3 年)
29 日(水) 青楓祭〔体育祭〕予行
31 日(金) 夏季休業日

心に響く「人生の達人セミナー」(教務部)

このセミナーは、努力を重ねたことで成功を収めた人や、実社会の第一線で活躍されている方で、長崎県にゆかりのある人を講師に招き話をしていただく講演会で、毎年実施されています。今年度は医療の現場で長きにわたって活躍された泉川卓也先生を講師に招き、「私にできることは～地域医療を守る～」という演題で講演をしていただきました。



◆講師 泉川 卓也 氏

帝京大学医学部卒業後、長崎大学医学部付属病院、佐世保市立総合病院、国立病院機構嬉野医療センター、大村市民病院、湘南鎌倉総合病院勤務を経て、平成 22 年から泉川病院に勤務。平成 27 年から理事長・病院長に就任。

◆講演の概要

講演前半では先生の生い立ちについてユーモアを交えてお話しいただきました。また、泉川病院で災害派遣の医療チームを独自に組織し、昨年の九州北部豪雨や、今年の西日本豪雨で被災地にいち早く駆けつけ医療活動を行ったこと、そこから得られたことについて写真や体験談などを交えてお話しいただきました。講演後半では、島高生にむけてのメッセージで「初志貫徹」や「時間の大切さを考える」「仲間を大切に」「自分の立場を理解する」など多くのアドバイスをいただきました。

◆生徒感想より

- ・勉強や部活動を今だけではなく、今後何十年先まで考えて全力で頑張っていきたいと思いました。
- ・今後の人生のために、この半年間を大切に、全力で頑張ります。自分の可能性を信じて、自分の未来を信じて、自分の人生をかけて戦い抜こうと思います。
- ・今回の講演を通じて自分も社会のために貢献することができる社会人になりたいという目標ができた。

主な部活動実績等

剣道部

平成 30 年度全九州高等学校体育大会

男子団体 第 3 位
女子団体 第 2 位

レスリング部

平成 30 年度全九州高等学校体育大会

男子 55 kg 級 第 2 位 内野 浩聖
女子 62 kg 級 第 1 位 吉武まひろ
女子 47 kg 級 第 3 位 伊藤 希

陸上競技部

第 71 回全国高等学校陸上競技選手権大会 北九州地区予選

男子 100m 第 1 位 池田 成諒
男子 200m 第 1 位 池田 成諒

第 73 回国民体育大会強化指定選手

剣道部男子

黒川 雄大 前田 聖直 松崎弘士郎
若杉 一真

剣道部女子

岩永 遥佳 児島 那歩 松田美結女
森 万穂 岩本 瑚々

レスリング

喜多瞭太郎 内野 浩聖 喜多 涼真
岡田 隼季 松尾 浩成 喜多 康介
伊藤 希 吉武まひろ

陸上競技

池田 成諒

ラグビー

吉田 桃菜

上位大会出場者紹介

■全国高等学校体育大会【2018 彩る感動 東海総体】

◆陸 上 (8/2～8/6:伊勢市伊勢陸上競技場)

100m、200m 池田 成諒

◆剣 道 (8/10～8/12:伊勢市三重県営サンアリーナ)

男子 団体および個人 (※は個人戦も出場する生徒)

※黒川 雄大 前田 聖直 若杉 一真

内藤 達樹 松崎弘士郎 土田 峻平

齋藤 瑞貴

女子 団体および個人 (※は個人戦も出場する生徒)

松田美結女 ※岩永 遥佳 児島 那歩

植木 美和 山口菜々実 岩本 瑚々

峯松 加奈

◆レスリング (8/4～8/7:津市メッセウイング・みえ)

男子 団体および個人 (※は個人戦も出場する生徒)

51 kg級 喜多瞭太郎 51 kg級 上田祥太郎

55 kg級 ※内野 浩聖 55 kg級 落水 健太

60 kg級 ※喜多 涼真 65 kg級 ※岡田 隼季

65 kg級 森崎悠太郎 71 kg級 ※濱崎 湧太

80 kg級 ※松尾 浩成 120 kg級 喜多 康介

女子 個人

62kg 級 吉武まひろ

◆弓道部 (8/2～8/5:静岡県袋井市小笠山総合運動公園エコパアリーナ)

男子 個人 平 遼太郎 **女子** 個人 藤澤 春奈



同窓会激励のことは



同窓会とPTAより激励金

第69期 生徒会常任委員の紹介 (生徒会指導部)

7月2日(月)に常任委員の交代式が行われました。今後島原高校の中心となり、学校行事や生徒会活動の中心となって活躍してくれる第69期常任委員のみなさん、これから1年間よろしくお願いします。

第68期常任委員のみなさん、1年間お疲れ様でした。ありがとうございました。

新・生徒会常任委員

委員長	元村 りこ	
常任委員	池田 真人	上田純一郎
	川田 真実	濱口 琉
	本多 公平	酒井 礼香
	林田 希	廣瀬 玲二
	池田 奈緒	生駒 羽蘭
	樋口 啓示	本多 未来
	河野 陽紀	前田 拓摩
	佐藤 優花	島崎 希生
	江越 柚風	吉田 由美
	立光 未蘭	川端ひかり
	池田 莉望	大町 彩音
	山田 未来	



前委員長の島崎くんから元村さんへ校旗の引継ぎ

■第69期生徒会常任委員長

今年度の生徒会は2年生のほとんどが昨年度から経験者で、それに加え新しく男子が入ってくれてとても心強いです。よりよい生徒会活動を行い、生徒の皆さんと一緒に島原高校を盛り上げたいと思います。1年間よろしくお願いします。

長崎大学オープンキャンパス (第2学年)

7月21日(土)2年生全体で長崎大学のオープンキャンパスに参加しました。各学部で特色ある講義や体験活動が行われ、大学で研究内容や活動について理解を深めることができました。個別相談の場もあり、学業だけでなく生活面や人間関係など様々な質問にも答えていただきました。非常に暑い1日でしたが、大学進学への刺激を受けた有意義な体験になったと思います。大学進学への意欲を高め、この夏にしっかりと意識を高く持って学習にも取り組んでくれることを期待しています。

【生徒の感想】

- 大学生が生き生きして大学生活は楽しそうだった。
- 施設が充実していて大学の雰囲気のものすごくよかった。
- 大学は細かいところまで専門的に学べると思った。



PTA研修旅行・感想

(進路指導部)

6月29日(火)長崎大学文教キャンパス・長崎県立大学シーボルト校を訪問するPTA研修旅行を実施しました。当日は39名の保護者の方にご参加いただき、有意義な研修となりました。子供にもぜひ行かせたい、保護者の方には1年生から参加した方がよいという声があがりました。

【参加した保護者の感想】

- 皆さんと大学訪問することで、あらためて受験生であること意識し、大学受験を身近なこととして受け止めることができました。来年度も是非参加したいです。
- 島高の元校長先生の北浦教授からの講話で、子供をほめて伸ばす、言葉の選択が大事ですと言われたのが印象的で、子供との関わり方について参考になりました。もっと聞きたいと思いました。
- 教室ごとに担当の教授から説明を聞かせていただき、授業の雰囲気もわかりよかったです。パンフレットにない部分を見せていただき、参加した甲斐がありました。

